

2006年4月6日

いすゞ CNG 車の改造費を値下げ

いすゞ自動車(株)は、CNG 車の普及をより一層促進するために、『エルフ CNG 車』および『フォワード CNG 車』の改造費を4月1日付けで改定し、『エルフ CNG 車』は2万円(改造費を114万円から112万円へ改定)、『フォワード CNG 車』は6万円(改造費を332万円から326万円へ改定)、それぞれ値下げしました。



エルフ CNG-MPI 車

今回の改定で、『エルフ CNG 車』の改造費は、平成10年にライン生産を開始した当初の228万円から半分以下にまで削減したことになります。

いすゞでは、化石燃料の有効活用と地球環境保全の観点から、代替エネルギーを使った低公害車の開発、普及に早くから積極的に取り組んでいます。天然ガスを燃料とするCNG車は、低CO₂性能に加え、PM及び黒煙をほとんど排出せず、また三元触媒を使用することで、NO_x(窒素酸化物)、CO(一酸化炭素)、HC(炭化水素)の排出量を極めて少なくすることが可能なため、特に大気汚染などの環境問題が深刻な大都市において、地方自治体や物流事業者を中心に需要が高まっています。

昨年4月には、『エルフ CNG 車』の燃料供給装置にMPI(マルチ・ポイント・インジェクション)方式を採用するなどの改良を施し、CNG車としては国内で初めて、新長期排出ガス規制(平成15年CNG車排出ガス技術指針)に適合すると共に、ディーゼルポスト新長期規制案レベルをクリアする排出ガス値を実現しました。

『エルフ CNG 車』は、1993年に大臣認定を取得して以来の累計登録台数が8千台を突破し、常に70%前後のシェア(*)を確保するなど、日本国内の全CNG車の中で最も多く走っている車両です。いすゞでは、今回の改造費改定を契機に、今年度中に累計登録台数1万台を目指し普及に取り組んでいきます。

*平成17年度実績(自社調べ)

<参考>

【目標販売台数】 エルフ CNG-MPI 車 1900 台／年
フォワード CNG 車 100 台／年

【エルフ CNG-MPI 東京地区メーカー希望小売価格】

(※添付写真は撮影用特別仕様車)

車型	エンジン	最大積載量	主な仕様	東京地区希望小売価格	
				消費税抜	消費税込
AFG-NKR82 AN- L6EXY ※	4HV1	2.0 トン	キャブ付きシャシ	4,184,000 円	4,393,200 円